

足りない野性

欲も我も捨てなくていい
理性を使って、欲や我を人の役に立つものにすればいい。

我は、人間である限り捨てることはできないし、捨てる努力はしなくてもいい。我は、人間であることの証（あかし）です。

ただし、欲や我があることを自覚すること。
肉体を持った自己が存在し、理性を持った自分が存在す

る限り、我はでてくるもの
です。
肉体がある限り我も欲もな
くならない。
自覚された我を、小さな
「われ」から、大きな「わ
れ」へ成長させていくこと
に人間的成長のプロセスが
ある。

「自分には、我がある」と
認め、人間にしかない理性
を使って、我をどう活かす
か。
人間性の幅を広げる努力を
する。

包容力のある人間になる努
力をする。

欲も捨てなくてもいい。物
欲も捨てなくていい。
生きる限り欲求・欲望は、
命の底から湧いてくる。

感性を感じるもの。湧いて
きた欲求や欲望を、理性を
使ってより人間的なものに
する。

欲求・欲望を満たすためだ
けだと、人に迷惑をかけた
り、人のためにならないこ

ともしてしまふ。
人の役に立つように、人に
喜んでもらえるものにする
ために理性を使う。

「寒さをしのげればいい」
という考え方だけでは、建
築文化は発達しないし、服
飾文化も発達しない。

すべての発展には、物欲を
人間的に品格のある洗練さ
れたものにする意志がある。
物欲を、人間的な物欲にす
る努力の文化が文明を発展
させてきたのです。

一、仕事を通じ顧客と従業
員、仲間を幸せにし社会に
貢献する。

二、雇用を生み、利益をだ
し、税を納める。

三、素早い対応と
処理の追及。

この三つが弊社、代表取
締役中村弘の長中短期の経
営指針・理念です。

平成20年10月28日有限会社

お茶を飲むという行為を洗
練し、品格のあるものにし
たものが、茶道。
商売も、そこに人間的な品
格のあるものを加えると、
経営は商道と呼ばれる。

東洋の思想は、物欲を洗
練し、「道」に見る品格に
してきた文化です。

我は、自己の存在証明で
あり、我を捨てれば人間の
成長はなくなる。

物欲を捨てれば、文化や
文明の発達はなくなる。
即ち欲や我がなくなれば、
人間ではなくなる。

大切なことは、我
や欲を捨てるのでは
なく、すべてを肯定

し、自分には我も欲もある
と認める。
我をなくす不自然で、無理
な生き方をするのではなく、
人間であることに對して素
直になることです。

「足るを知る」から、
「より高度な足るを知る」
をめざすべき。

一感性論哲学一
経営者も同じ。
足るを知る理性の奴隷でな
く、足らざるを知る、太古か
らの獣の「野性」です。

福沢諭吉はこれを、考えな
い「獣勇」と言っている。

仕事を通じ顧客と従業員、 仲間を幸せにし社会に貢献する

西川経営オフィスサービス
の前取締役を不正競争防止
法で損害賠償訴訟（金沢地
裁・名古屋高裁金沢支部）
が受け入れたのです。

当時、仲裁を北陸税理士
会に申し入れましたが、消
極的な態度に終始し責務を
果しませんでした。

どんな不条理も、最後ま
で絶対諦めない。
前取締役は話し合いを一貫
して拒否。「義」を検証す
るため提訴したものです。

昨年、平成25年9月19日
最高裁は上告を棄却、判決
が確定しました。

経営指針と最高裁判決

(有)西川経営オフィスサービス
中村会計
事務所便り
2014年4月14日 (月) NO 343
地域から明るい未来を作ろう